

■ ■ Ascentis™ Expressの操作圧、 Ultra-high Pressure LCシステムで

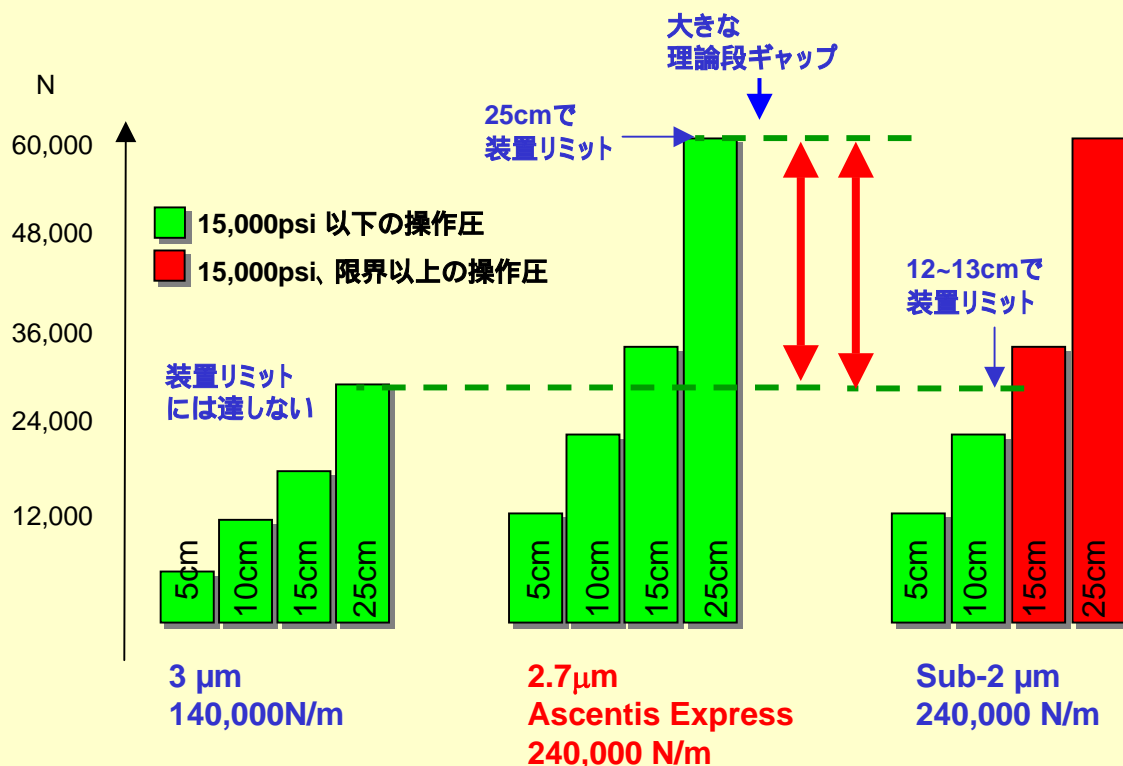
超-高圧LCシステムは装置圧力限界が9,000-15,000psi (630-1,055kg/cm²)まで設定可能です。そこで、システム内で、グラジエント、オートサンプラーなどでバルブ切替をしている場合、圧力ゲージには反映されない瞬間的な加圧がかかります。その際、カラム内の充填層トップを押し下げ、ポイドボリュームを作る原因となります。よって超-高圧LCシステムには専用のLCカラムが必要になります。

Ascentis Express は超-高圧LCシステム (Ultra-high Pressure LCシステム) の使用を元に開発されたカラムですので、通常の倍近くの高圧充填で製造されています。そのため、超-高圧LCシステムにおいても、使用することができます。

下図は、超-高圧LCにおけるカラムサイズ毎の使用限界を示しています。Ascentis Express はその分離能の高さと、低背圧において幅広いアプリケーションにお答えします。

理論段数とカラムサイズ、操作圧のイメージ

3 μ m、Sub-2 μ m から
大きな理論段ギャップ



シグマ アルドリッチ ジャパン株式会社 アナリティカル事業部

〒140-0002 東京都品川区東品川2-2-24 天王洲セントラルタワー4F

TEL.03-5796-7350 / FAX.03-5796-7355

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2-7-38 新大阪西浦ビル

TEL.06-6397-5963 / FAX.06-6397-4649

E-mail: sialjpsp@sial.com